

一般国道258号

だいそう
大桑道路

(道路事業)

説明資料

令和3年7月28日

中部地方整備局
岐阜国道事務所
北勢国道事務所

目 次

1. 事業概要	
(1) 事業目的	P 1
(2) 計画概要	P 2
2. 事業の進捗及び見込みの視点	P 3
3. 県・政令市への意見聴取結果	P 4
4. 対応方針(原案)	P 4

1. 事業概要

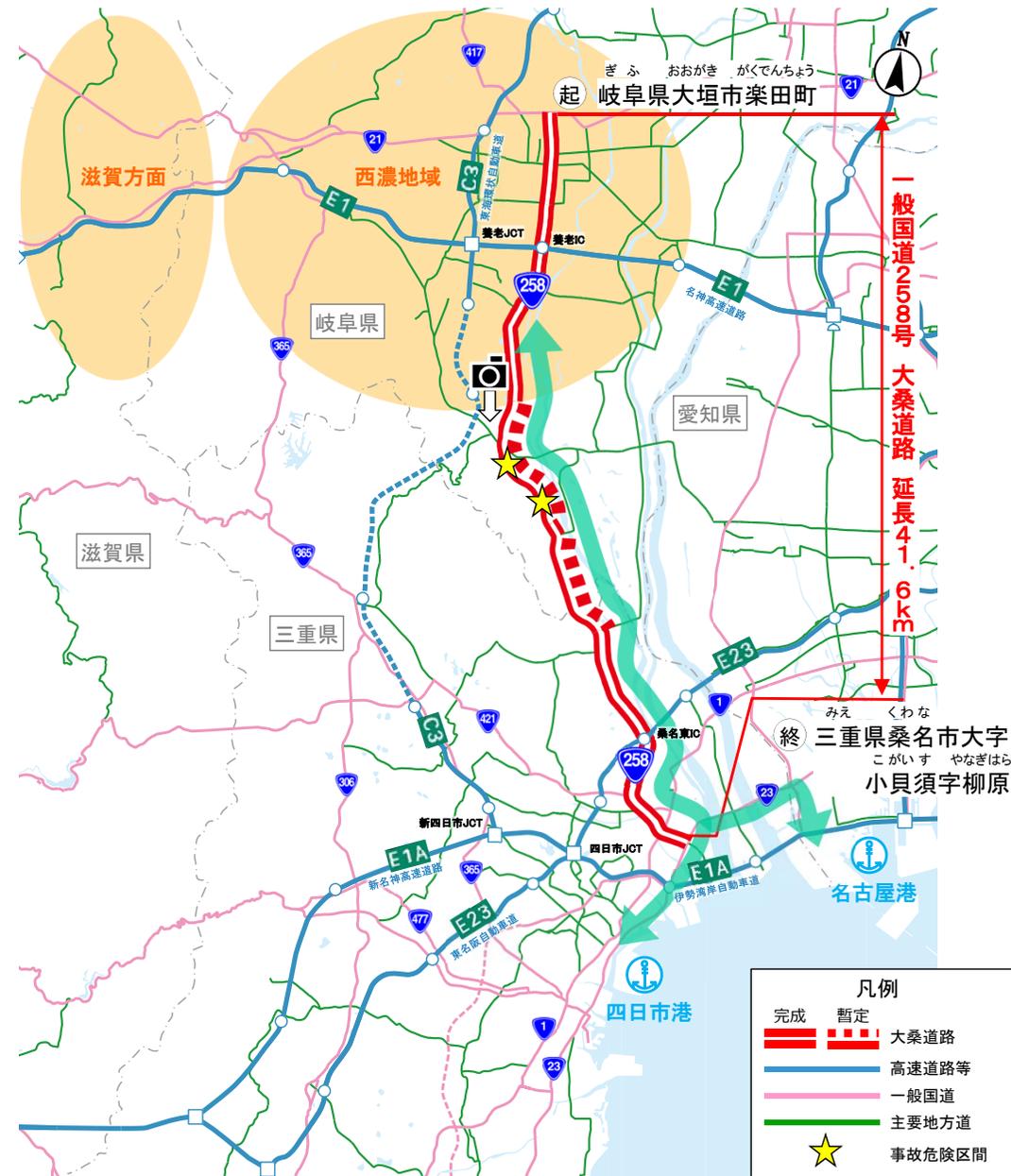
(1) 事業目的

一般国道258号大桑道路は、岐阜県大垣市楽田町から三重県桑名市大字小貝須字柳原に至る延長41.6kmの道路であり、国道258号周辺及び西濃・滋賀方向から名古屋港・四日市港への物流交通や地域交通を担う重要な道路です。

一方、並行する東海環状自動車道は高規格ネットワークを形成し広域的な交通を担う道路です。

暫定2車線区間には、事故危険区間(2箇所)などの課題があり、本事業は、課題解決のために引き続き4車線化整備をすることで、交通渋滞の緩和、物流効率化の支援、地域生活の支援等の効果を見込んでいます。

大桑道路の全体位置図



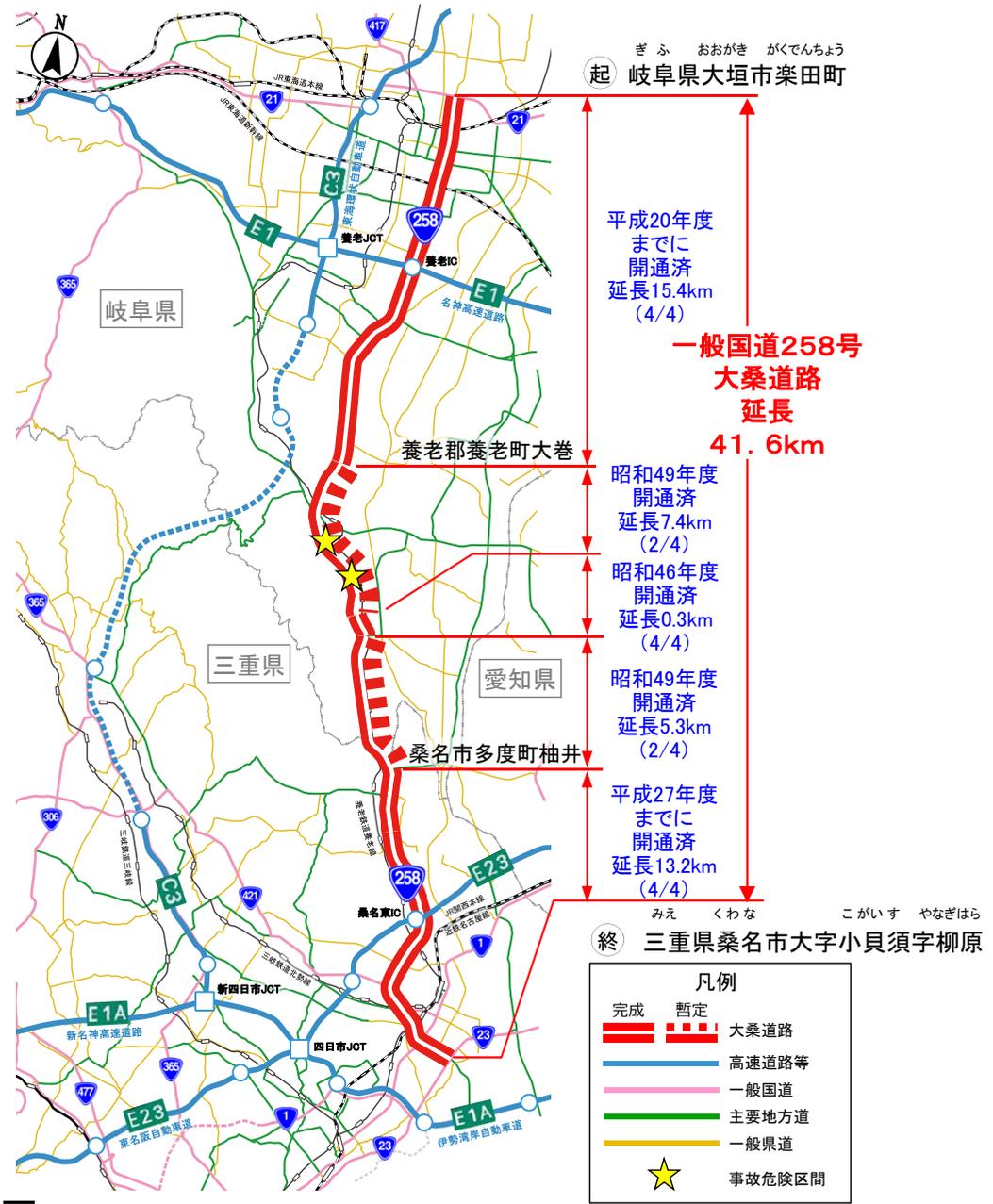
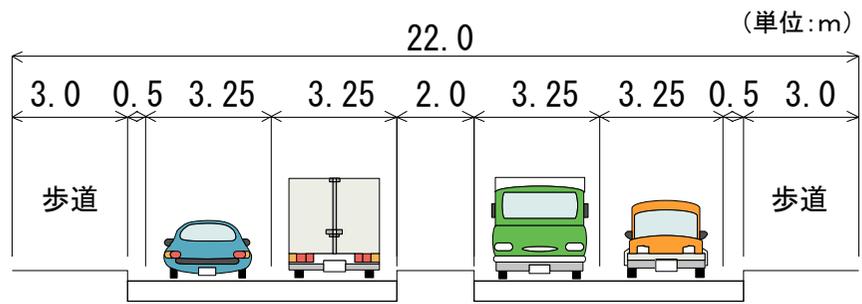
1. 事業概要

(2) 計画概要

■大桑道路は、昭和40年度に事業化し、平成27年度までに28.9kmが完成4車線で開通しています。

事業名	一般国道258号 大桑道路
道路規格	第4種第1級、第3種第2級
設計速度	60km/h
車線数	4車線
都市計画決定	<当初> 昭和40年度(旧多度町・桑名市境～国道23号) 昭和43年度(岐阜県側) 昭和53年度(岐阜・三重県境～旧多度町・桑名市境) <変更> 平成8年度
事業化	昭和40年度
計画交通量	28,100台/日
用地着手年度	昭和40年度
工事着手年度	昭和40年度
延長 (供用済延長)	41.6km (12.7km 暫定2車線開通 28.9km 完成4車線開通)
前回の再評価	平成28年度(指摘事項なし:継続)
全体事業費	310億円(増減なし)
B/C	2.1(前回評価時2.3)

標準断面図



3. 県・政令市への意見聴取結果

■岐阜県の意見

対応方針(原案)のとおり、事業の継続について異存ありません。

なお、今後の事業の実施にあたっては、以下の内容についてご配慮願います。

- ・大桑道路は、岐阜西濃地域や滋賀方面から名古屋港や四日市港への物流軸を担うとともに、大雪時には名神高速道路や一般国道21号等の迂回路としての役割を果たす重要な道路と認識していることから、速やかに整備を進めるべき事業であり、引き続き早期供用に向けた事業の推進をお願いいたします。
- ・事業費については、最新技術の活用も含めて、徹底したコスト縮減をお願いします。

■三重県の意見

対応方針(原案)のとおり、事業の継続について異存ありません。

本事業は、当県北勢地域や岐阜県西濃地域における交通渋滞の緩和や地域経済の発展に寄与する重要な事業であり、当県内区間については、岐阜県境部を除き4車線化が完了しています。

今後も引き続き、両地域の交通円滑化や産業振興に資する同事業の推進をお願いいたします。

4. 対応方針(原案)

- 一般国道258号大桑道路の事業を継続する。